

令和7年12月31日(水)

おおはらえ かがりびたきあげ
大祓・越年祭、篝火焚上神事

「大富山を愛する会」「厄年」と神社関係者により、大祓・厄年祓い・越年祭が行われました。

大祓は半年間の災い・けがれを祓い清めるために行われます。(夏に行われるものは「夏越の大祓」)

大祓



照明を消して 開始太鼓 (21:55)



おおはらえのごとば
全員で「大祓詞」を唱える



ひとかたしろ
「人形代」に自分の穢れを移します



越年祭 宮司一拝の後 祝詞奏上



厄年祓い 祝詞奏上



宮司 玉串奉奠



神社代表につづき 大富山を愛する会代表 玉串奉奠



巫女代表 玉串奉奠



厄年全員で 玉串奉奠



宮司一拝の後 宮司挨拶 (22:32)



ひとたしろ
人形代を竹筒に回収



振舞い祓い (22:57)

かがりびたきあげ
篝火焚上神事



本殿より御神火が運ばれます (23:38)



修祓



祝詞奏上



四方祓い



宮司 玉串奉奠



玉串奉奠（神社代表・区長ら）



御神火より分火



着火 (0:00)

越年後の境内



境内前の参拝者 (0:07)



拝殿前の参拝者



神札・お守り・おみくじ授与所



お酒・甘酒・子供向けお菓子の振舞い

初詣とは